

1. 会議名 南部町子ども・子育て会議（令和元年度 第1回）	
2. 日時 令和元年5月28日（火）19時00分から20時00分	
3. 場所 健康管理センターすこやか1階トレーニング室	
4. 出席者 <委員>南部町子ども・子育て会議委員10名 <事務局>町長、子育て支援課課長、子育て支援課課長補佐2名、子育て支援課主幹2名、子育て支援課主任、教育委員会事務局総務・学校教育課課長	
5. 次第 1 開会 2 委嘱状交付 3 町長挨拶 4 自己紹介 5 副会長選出 6 議事 (1) 第2期南部町子ども・子育て支援事業計画策定に係るスケジュール（案） (2) アンケート結果の概要（第2期計画（案）抜粋） (3) 保育園のあり方検討について (4) その他 7 閉会	
6. 配布資料 <事前配布> 会議次第 資料1：第2期南部町子ども・子育て支援事業計画策定に係るスケジュール（案） 資料2：アンケート結果の概要（第2期計画（案）抜粋） 資料3：保育園のあり方検討について <当日配布> 支給認定区分 子育て環境や支援に関する満足度 南部町子育て支援マップ	
7. 会議内容	
子育て支援課課長	1 開会
子育て支援課長	2 委嘱状交付 新規委員2名に委嘱状交付 町長より2名を代表して町PTA連絡協議会会長に委嘱状交付
町長	3 町長挨拶 子どもを巻き込んだ凄惨な事故に心を痛めている。子どもの安

	<p>全を確保しなければいけない。安全と安心の区分けをちゃんとしなければいけない。子ども・子育て支援事業計画第2期において、これから何に注力していくのか皆さんの知恵を拝借したい。</p>
子育て支援課長	4 自己紹介
子育て支援課長	5 副会長選出
委員	<p>前は社会福祉協議会事務局長が副会長を務めていたが、社会福祉協議会が子育て支援事業を終了されたことにより欠員となった。副会長は互選により決めることとなっている。</p> <p>社協事務局長のあとにこられた会見第二小学校の校長先生でしょうか。</p>
子育て支援課長	全委員異議なしで、副会長を会見第二小学校校長に選出。
子育て支援課長	6 議事
事務局（説明）	<p>公開ということで案内をしている。ホームページで議事録を公開することになっているので事前にご了解いただく。</p> <p>ここからの議事の進行は会長にお願いする。</p> <p>（1）第2期南部町子ども・子育て支援事業計画に係るスケジュール（案）（資料1）について説明</p> <p>平成27年から始まった子ども・子育て支援法第61条により、市町村は子ども・子育て支援事業計画を立てることとなっている。令和2年度からの5年間の第2期計画を立てることとなっている。保育園のあり方についても第2期計画に盛り込みたいと思っている。</p>
会長	<p>今の説明について、質問等はあるか。</p> <p><全会一致で承認></p>
事務局（説明）	<p>（2）アンケート結果の概要（第2期計画（案）抜粋）（資料2）について説明</p> <p>アンケートの結果、女性の約6割がフルタイム、男性についてはほぼすべての方がフルタイムで勤務している。満足度が18ポイント上がっているのは、この5年間で子育て支援が充実したからではないかと考える。会見地区の回答率が低かったため、前回より回答率については若干数字が下がっている。子育て事業については、皆さんおおむね満足しておられる。</p>
会長 町長	<p>今の説明について、質問等はあるか。</p> <p>この結果について、担当課としてどう評価しているのか。定期的にご利用したい教育・保育事業については、一時保育の回答が多い。1</p>

<p>子育て支援課長</p>	<p>歳までに保育園に入らないといけないということが南部町でもあるのか。地域の子育て支援事業の満足度では、園開放が92%と高い。</p> <p>一時保育はニーズが高い。希望した日に使えないということもある。というのも保育士不足により保育士の手配ができないということがある。これについては園のほうも苦しんでいると思う。1歳までに入園するというのは、女性の社会進出が進んでおり、社会復帰をされたい方が増えたことによると考えられる。</p>
<p>町長</p>	<p>産んだら保育園にするのか、家庭保育を勧めるのか、子育て支援センターのびのびがまだやっているころにお母さん方に聞いたことがある。お金がないとやっていけない、少しお金をもらっても生活のためには働いて保育園に預けたい、と言われた。ここで議論していかないといけないと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>5年間、何をした結果、満足度のポイントが上がったのかを事務局として捉えていないと、次回の計画に活かさないのでアンケート結果について分析をしておいてもらいたい。</p> <p><全会一致で承認></p>
<p>事務局（説明）</p>	<p>(3) 保育園のあり方検討について（資料3）の説明</p> <p>3号認定の人数が平成29年度から横ばいになっている。女性の社会進出が要因と考えている。</p>
<p>会長</p>	<p>建物の老朽化を考えた結果、園児の人数の減少などで、現在の保育園のあり方について考えていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>具体的に、現在どこどこを統廃合するか決まっているか。</p>
<p>事務局</p>	<p>まだ決まっていない。</p>
<p>会長</p>	<p>統廃合となると、どこどこを統合するのかの議論になってしまう。統合ありきの話ではなく、それも含めて保育園のあり方について議論を進めていきたい。意見をいただいたとおりにならないこともあるということを言っておかなければいけない。ここでご意見、想い、ご感想があれば言っておきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>女性の社会進出、共働きの増加は昔からあった。私が保育園に子どもを預けているとき、3歳児を預けている保護者の80%くらいは共働きだった。低年齢児から子どもを預ける方が増えた要因について、女性の社会進出だけが原因ではないのではないかと。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>社会進出している女性は、鳥取県は多い。</p> <p>子ども・子育て座談会の案内をもらっても、難しくて行かないと思う。保護者会の役員だけが集まるのではないかと。子育てポイント</p>

会長	の付与はできないのか。 多くの方に参加してもらった方がよいという意見。集め方、周知の仕方について工夫が必要。
委員	この会に子どもを連れてきてもよいか、という面も書いてもらいたい。
委員	いろんな保護者があいあいに来られる。子育ては大変。男性の方にはおそらく分からないこともある。自分は先輩として助言をしている。保育園の入所のことの相談も早い。4月から聞かれる人もいる。保育料の高さに驚かれる。第1子の方が多いが、育休をパパが取って、保育料が高いので入園をあきらめる方もいる。あいあいの中では0歳から保育園に出すか、それとも1歳から出すか、という話が話題になる。保育をずっと家庭でするしんどさがあると思う。
会長	統廃合よってのメリット、デメリットなど、丁寧な説明をしていかないといけない。皆さんの意見を聞きながら決めていくということを前面に出していかないといけない。
町長	0、1、2歳の支援がない。3歳未満の子どもを預けると、ヨーロッパでは罰せられる国もある。子育て企業に手厚い日本では、企業に補助金を出して企業型保育が平成28年から増え、保育士のバランスが崩れた。保育園の0、1、2歳を無料にして、どんどん受け入れるという考えはない。ならばどうするかという対策が宙に浮いている。
会長	就学前の子どもの状況は、年々刻々と変わってきている。一個一個確実にやっていけることからやっていかないといけない。皆さんのお知恵を借りなければいけない。
委員	町長の安心安全の話に戻るが、つくし保育園は横断歩道があって駐車場、国道がある。保育園のあり方も大事だが、安心安全な居場所についても考えていきたい。
会長	毎日子どもが亡くなる事件がある。皆さんと一緒に考えていきたい。
会長	(4) その他 その他について、何か事務局であるか。
事務局	ない。
子育て支援課長	7 閉会